2024年２月１日

各　位

会社名　株式会社ＱＰＳ研究所
代表者名　代表取締役社長 CEO　大西 俊輔
（コード：5595、東証グロース市場）
問い合わせ先　代表取締役副社長 COO　市來 敏光
（E-mail：ir@i-qps.com）

# 小型SAR衛星QPS-SAR５号機の高精細モードによる初画像の公開に関するお知らせ

当社は、2023年12月15日に打上げられた小型SAR衛星QPS-SAR５号機「ツクヨミ-Ｉ」によって取得した高精細モード（スポットライト）による初画像（ファーストライト）を公開いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

詳細につきましては、添付のニュースリリースをご参照ください。

当社商用小型SAR衛星として、初めて傾斜軌道への投入に成功したQPS-SAR５号機は、2024年１月17日に通常モード（ストリップマップ）による初画像（ファーストライト）を公開しております。詳細は「小型SAR衛星QPS-SAR５号機の初画像（ファーストライト）公開に関するお知らせ」をご参照ください。

当社事業計画におけるSARデータの販売は、高精細モード（スポットライト）による観測を前提としております。この度の高精細モード（スポットライト）による初画像（ファーストライト）取得成功によって、QPS-SAR５号機は、販売に供する画像も問題なく取得できることが確認されました。今後はお客様からの画像取得の注文に対して、迅速かつ的確に応えられるよう、安定稼働に向けた各種条件の最終調整を進めてまいります。画像販売が可能になる定常運用の開始は、今期2024年４月中を見込んでおります。

（添付）
2024年2月1日（木）QPS研究所の小型SAR衛星5号機「ツクヨミ-Ｉ」による高精細モード（スポットライトモード）による取得画像を公開

以上

＜報道関係各位＞

2024 年 2 月吉日
株式会社 QPS 研究所

# 2024 年 2 月 1 日（木）
# QPS 研究所の小型 SAR 衛星 5 号機「ツクヨミ-Ⅰ」による
# 高精細モード（スポットライトモード）による取得画像を公開

世界トップレベルの小型 SAR[※1] 衛星の開発・運用を行う株式会社 QPS 研究所（福岡市中央区、代表取締役社長 CEO：大西俊輔、以下 QPS 研究所）は、2024 年 2 月 1 日（木）に小型 SAR 衛星 QPS-SAR 5 号機「ツクヨミ-Ⅰ」の高精細モード（スポットライトモード）による取得画像[※2] を公開いたします。先に打上げられ、すでにサービス提供を開始している商用機 QPS-SAR6 号機「アマテル-Ⅲ」と同じく、日本最高[※3] となるアジマス、レンジ分解能共に 46cm[※4] で観測することが可能です。

「ツクヨミ-Ⅰ」は米国 Rocket Lab 社のロケット「Electron(ミッションネーム：The Moon God Awakens)」によって 2023 年 12 月 15 日（金）に打上げられ、約 1 ヶ月後の 2024 年 1 月 17 日（水）にファーストライト（初画像）を公開いたしました。その後も順調に調整を続け、この度のスポットライトモードによる取得画像の発表に至りました。今後は次のステップであるサービス提供の開始に向けた運用の調整を鋭意行ってまいります。

(※1) SAR（合成開口レーダー）：電波を使用して地表の画像を得るレーダー。雲や噴煙を透過し、昼夜を問わず観測することができる点が特長。(※2) 公開した画像データは衛星の機能を試験・調整している中で確認できた試験データになります。
(※3) 民間の SAR 衛星においてを意味します。(※4) アジマス（衛星の進行方向）分解能 46cm 相当に画像化処理したもの。レンジ（衛星の進行方向と直交する方向）分解能は観測条件によって可変となります。今後、順次画像評価を進める予定です。

## 【スポットライト詳細】

| | |
|---|---|
| 観測日時 | ① 2024 年 1 月 27 日（土）03:39（現地時間）<br>② 2024 年 1 月 25 日（木）10:07（日本時間）<br>③ 2024 年 1 月 24 日（水）13:30（日本時間） |
| 観測場所 | ① オーストラリア シドニー（観測時の天候：くもり）<br>② 福岡県 福岡市（観測時の天候：くもり）<br>③ 北海道 函館市（観測時の天候：晴れ ※天候は気象庁及び気象情報サイト公開データより |
| 分解能 | ① アジマス分解能 46cm x レンジ分解能 45cm（オフナディア角 30.5 度）<br>② アジマス分解能 46cm x レンジ分解能 46cm（オフナディア角 29.4 度）<br>③ アジマス分解能 46cm x レンジ分解能 82cm（オフナディア角 16.3 度） |
| 画像説明補足 | 「ツクヨミ-I」は分解能 1.8m の通常モード（ストリップマップモード）と分解能 46cm の高精細モード（スポットライトモード）の観測ができ、この度は高精細モードでの観測となります。 |
| 画像処理協力 | アルウェットテクノロジー株式会社 |

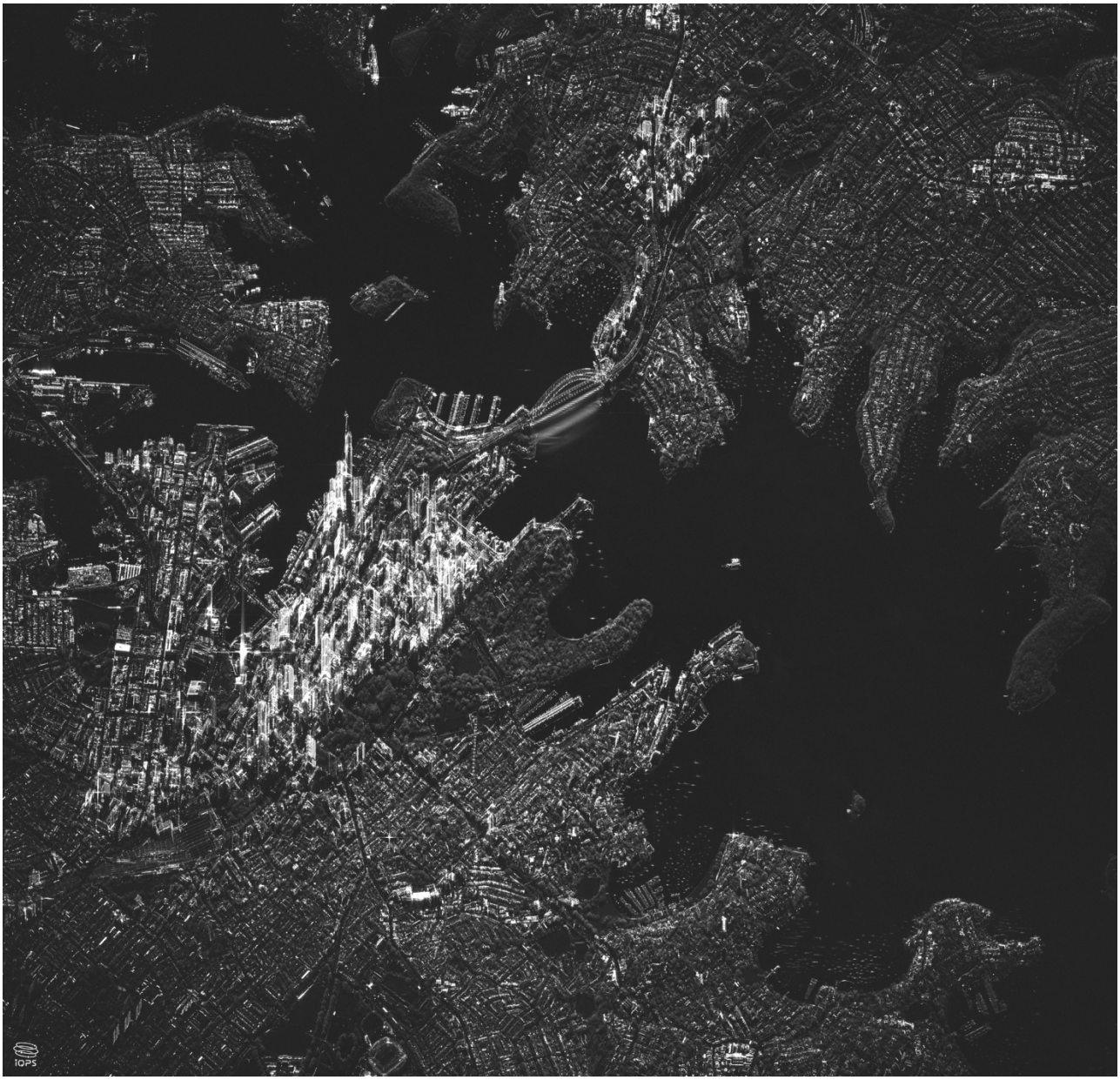
## 【代表取締役社長 CEO 大西俊輔 コメント】

「ツクヨミ-Ⅰはサービス提供に向けて順調に進んでおり、アマテル-Ⅲと同じく、分解能 46cm のスポットライト画像を公開できることを嬉しく思います。傾斜軌道の商用機としては 1 機目となり、先立ってサービス提供を開始しているアマテル-Ⅲとは異なる軌道となるため、地上管制のタイミングや頻度も異なるのですが、実証機 QPS-SAR1 号機「イザナギ」も傾斜軌道であり、これまでに培ってきた運用経験が発揮されての成果となりました。また、今回は本社のある福岡市の画像も含まれていますので、ぜひご注目いただければ幸いです。今後もサービス提供開始に向けて着実に運用を続けてまいります。」

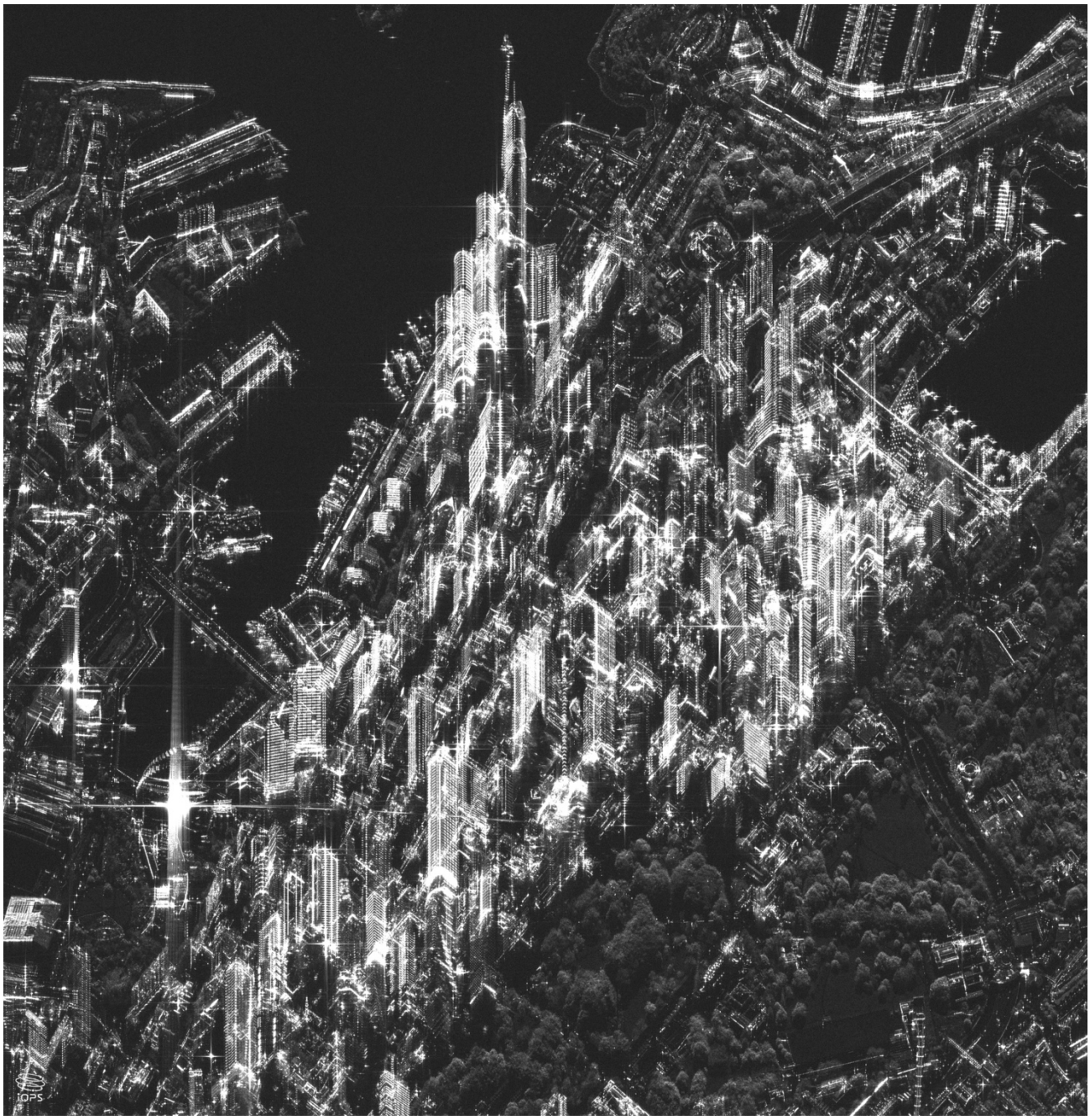
【スポットライト SAR 画像】
このリリースの資料上では広域画像は小さくなっており、圧縮をかけて容量を軽くしているため、弊社ホームページのニュース（https://i-qps.net/news/1783/）にて掲載している画像もご覧いただければ幸いです。

① オーストラリア シドニー

海と山の美しい自然とビジネス街が融合し、街のシンボルのオペラハウスやアーチが目を引くハーバーブリッジがあるなど特色豊かな街です。
街の大部分は丘陵上にあり、特に湾に面したエリアは、坂道も多く、そして海岸線は低木の茂る岬や三日月形の砂浜が交互に連なっていて、砂嘴、陸繋島などがあるのも特徴です。画像ではシドニーを囲む港の様子が細部まで観測できています。



拡大場所①–１：商工業、金融、交通の街として国の経済の中心であるシドニーの高層ビルが立ち並ぶエリア。ビルの階層を確認できます。



拡大場所①–2：シドニー市街とノースシドニーを結ぶシドニー・ハーバーブリッジ。
全長約 1149m、幅 49m のシングルアーチ橋。鉄柱、鉄脚の細部まで確認できます。

拡大場所①–３：
ポート・ジャクソン湾には
小さなプレジャーボート
が多数映っています。

## ② 福岡県 福岡市

画像中心が福岡市の繁華街、天神です。右側には博多駅、左上には福岡 PayPay ドーム。山と海に囲まれ、街中には大きな公園もある緑豊かな街の特徴がわかります。天神では都市再開発「天神ビッグバン」プロジェクトにより複数の新しい高層ビルが誕生中です。

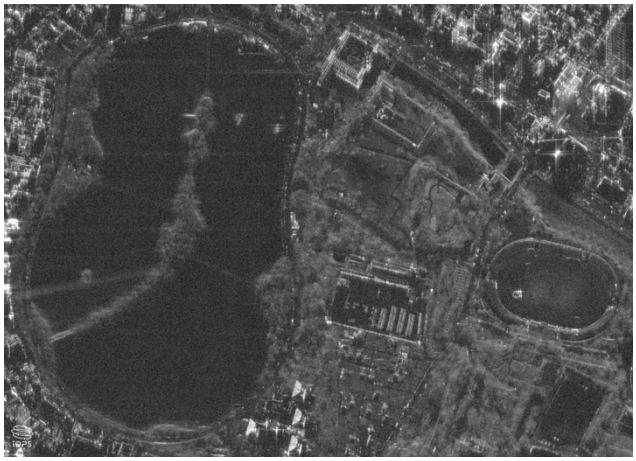
拡大場所②–１：天神エリア
建設中のビルも多くあります。

拡大場所②–2：博多駅周辺

拡大場所②–３：福岡 PayPay ドーム

拡大場所②–４：福岡県庁周辺

拡大場所②–５：大濠公園



## ③ 北海道 函館市

函館市街と美しい星形の五稜郭。右に函館港が広がっています。

拡大場所③–１：五稜郭エリア

プレス関係の方のお問い合わせ先
株式会社QPS研究所　〒810-0001　福岡県福岡市中央区天神1-15-35　レンゴー福岡天神ビル 6階
担当名：有吉・久原　　Email: press@i-qps.com